

2021年2月5日  
株式会社東陽テクニカ

## 東陽テクニカ製自動車試験システム

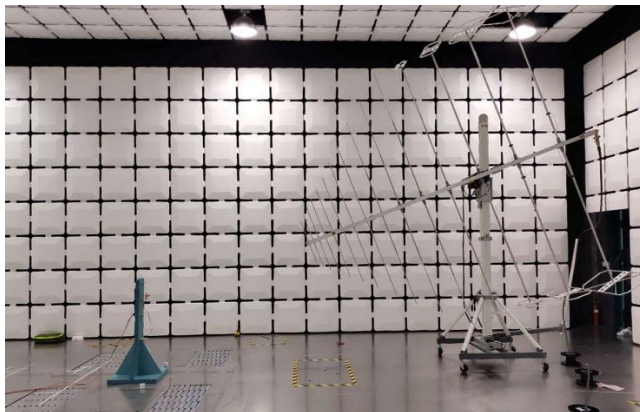
### 中国「<sup>ニ-オ</sup>NIO(蔚来汽車)」で稼働

～ 国家認証試験規格に準拠し中国 EV メーカーで初採用 ～

株式会社東陽テクニカ(本社：東京都中央区、代表取締役社長：高野 俊也、以下当社)は、自社製「車両対応 EMC<sup>※1</sup> 試験システム」が中国の EV(電気自動車)メーカーである NIO(蔚来汽車)(本社：中国上海市、<https://www.nio.com/>)で採用され、2020 年より本格稼働したことをお知らせいたします。中国市場において必要な国家認証試験規格に準拠したこと、および中国での販売実績とその技術サポートが認められ、中国の EV メーカーでは初めて当社製品が採用されました。

当社は、今後も自動運転車や環境にやさしい自動車の開発に必要な計測ソリューションを国内外のマーケットに提供することで、持続可能な社会づくりに貢献してまいります。

※1 ElectroMagnetic Compatibility：電磁環境両立性や電磁両立性と呼ばれる。EMC 試験では、電子機器が放出する電氣的ノイズが他の機器へ影響を与えないこと、外部からの電氣的ノイズにより電子機器の正常動作が妨害されないこと、という二つの特性を測定し、評価する。



「車両対応 EMC 試験システム」を採用した試験設備

### 【背景】

#### ～自動運転車や EV の開発に有用な試験システム～

「車両対応 EMC 試験システム」は、自動車の車両自体の電氣的ストレス(強電界など)に対する耐性試験、および車載電子機器の誤動作に起因して車両から放出される不要電磁波(電磁ノイズ)の測定をするシステムです。当システムは、厳しい電磁環境(さまざまな電磁波が存在する環境)により強く、誤動作をさらに抑えることができる車両開発や、自動運転に必要な通信性能を保証するためにも有用であり、安全・安心な自動車の開発に寄与します。

## ～中国の国家認証試験規格に準拠したシステムをはじめ、300 件以上の EMC システム納入実績～

中国ではこの EMC 試験が車両販売に必要な国家認証試験となっており、車両メーカーはこの国家認証の取得が義務化されています。当社が開発した「車両対応 EMC 試験システム」はこの国家認証試験規格に準拠し、これまで中国の国家認証試験機関や自動車メーカーに納入してきました。当社 EMC システムの日本国内での 40 年以上にわたる販売実績に加え、当社現地子会社「東揚精測系統(上海)有限公司(TOYO Corporation China)」の 300 件以上の EMC システム販売実績とその技術サポートが認められ、このたび中国における EV メーカーとしては初めて、NIO(蔚来汽車)で「車両対応 EMC 試験システム」が採用され、昨年より本格稼働しています。

### 【製品特長】

- ・中国の国家認証試験規格「GB 14023、GB/T 33012」、国際規格「CISPR12、ISO 11451」、および各自動車メーカー規格試験に準拠し、中国での国家認証試験に対応
- ・中国の国家認証試験規格要求 30V/m を大きく超える 200V/m の強電磁界を発生し、より高品質な製品づくりが可能
- ・簡単な動作で試験開始ができるなど、使いやすい UI(ユーザーインターフェース)を搭載
- ・高い拡張性 — 自動運転における通信品質評価ができるシステムにアップグレードが可能
- ・お客様の要求に応じて構成を変更できる柔軟なシステム
- ・ソフトウェアエラー検出機能を標準装備 — タイムリーなカスタマーサポートの提供と容易なメンテナンス

### <NIO(蔚来汽車)について>



2014 年設立。中国の高級電気自動車市場におけるパイオニアとして、コネクティビティ、自動運転、AI などの次世代技術の革新を推し進めながら、スマートなコネクテッドカーを設計、パートナーと共同で製造、販売しています。2016 年に初めて「EP9」スーパーカーを発表、その魅力的なデザインと優れたドライビング性能で、桁外れな加速と同様のクラスでは最高の電気パワートレイン技術を提供し、NIO をプレミアムブランドに押し上げました。以降、複数のモデルを発表し、量産を開始しています。中国語で「青空」を意味する社名は、より環境にやさしい未来を築くというビジョンとコミットメントを反映しています。

NIO(蔚来汽車)Web サイト：<https://www.nio.com/>

### <東揚精測系統(上海)有限公司について>

東揚精測系統(上海)有限公司は、2010 年に中国に設立された東陽テクニカの現地法人です。上海および北京を拠点に、当社が長年蓄積したノウハウと技術力を活かした自社開発の EMC、燃料電池、バッテリー、液晶、情報通信などの試験・計測ソリューションを中国のお客様に提供しています。

東揚精測系統(上海)有限公司 Web サイト：<https://www.toyochina.com.cn/>

### <株式会社東陽テクニカについて>

東陽テクニカは 1953 年の創立以来、世界最先端の計測機器の輸入販売を行ってきました。現在の事業分野は、情報通信、自動車、エネルギー、EMC(電磁環境両立性)、海洋、ソフトウェア開発、ライフサイエンスなど

多岐にわたり、独自の計測技術を搭載した自社製品の開発にも力を入れ、国内外へ事業を拡大しています。「“はかる”技術で未来を創る」のスローガンのもと、5G(第5世代移動通信システム)の普及や自動運転車開発なども支える最新ソリューションを提供することで、安全で環境にやさしい社会づくりと産業界の発展に貢献してまいります。

株式会社東陽テクニカ Web サイト : <https://www.toyo.co.jp/>

★ 本件に関するお問い合わせ先 ★

株式会社東陽テクニカ 経営企画部 マーケティング課

TEL : 03-3279-0771(代表) E-mail : [marketing\\_pr@toyo.co.jp](mailto:marketing_pr@toyo.co.jp)

関連サイト : <https://www.toyochina.com.cn/>

※本ニュースリリースに記載されている内容は、発表日現在の情報です。製品情報、サービス内容、お問い合わせ先など、予告なく変更する可能性がありますので、あらかじめご了承ください。

※記載されている会社名および製品名などは、各社の商標または登録商標です。